

記入日：2019/11/19

R1年度国土交通省「BIM/CIMリクワイヤメント」への対応

会社名	株式会社フォーラムエイト
ソフトウェア名/Ver.	UC-win/Road、3D配筋CAD、Allplan
適用分野	BIM/CIM全般、i-Construction
適用フェーズ	予備設計、詳細設計、施工等

国交省			ソフトウェアの対応状況	
No.	BIM/CIMリクワイヤメント項目	R1年度の施策等		
1	必須 項目	CIMモデルの作成・更新	<CIM 導入ガイドライン>	【対応済】 ・3D配筋CAD : 作成 ・Allplan : 作成・更新 ・UC-1設計シリーズ : 作成 (3D配筋CADとの連携により可能) ・UC-win/Road : 作成 (3D配筋CAD、Allplanとの連携により可能)
2		属性情報の付与	<CIM 導入ガイドライン>	【対応済】 ・3D配筋CAD ・Allplan
3		CIMモデルの照査	<BIM/CIM 設計照査シートの運用ガイドライン>	<対応予定> Shade3D : 設計照査シート自動生成機能を開発予定
4		CIMモデルの納品	<CIM 事業における成果品作成の手引き>	【対応済】 電子納品支援ツール (任意フォルダの作成にて対応) ※成果品作成の手引きに則したフォルダの自動生成は今後の対応を予定
1		段階モデル確認書を活用したCIMモデルの品質確保	<段階モデル確認書>に基づきCIMモデルを共有し、その効果や課題について抽出する	---
2		情報共有システムを活用した関係者間における情報連携	情報共有システムの3次元データ表示機能等を活用し、関係者間の情報連携を実施する	【対応済】 ・UC-win/Road : LandXML出力により可能 ・3D配筋CAD : IFC出力により可能 ・Allplan : IFC出力により可能
3		後工程における活用を前提とする属性情報の付与	CIMガイドラインに固執せず、事業ごとの特性から追加すべき属性情報を検討する	【対応済】 ・3D配筋CAD : 任意の属性付加が可能 ・Allplan : 任意の属性付加が可能

国交省			
No.	BIM/CIMリクワイヤメント項目	R1年度の施策等	ソフトウェアの対応状況
4	選択項目	工期設定支援システム等と連携した設計工期の検討	「設計施工間の情報連携のための4次元モデルの考え方を参考に施工ステップに沿ったCIMモデルを構築する」 【対応済】 UC-Win/Road：時間軸を用いた施工ステップの確認が可能
5		CIMモデルを活用した工事費の算出	CIMモデルから数量を算出するとともに、算出された数量に基づく概算事業費の算出を行う 【対応済】 ・3D配筋CAD：3Dモデルを使用した数量算出が可能 ・Allplan：レポート機能で数量の抽出が可能 ・スイート積算：工事費の算出が可能 ・UC-1設計シリーズ：UC-1設計シリーズからスイート積算への連携により可能
6		契約図書としての機能を具備するCIMモデルの構築	契約図書としての要件を備えたCIMモデルを作成し、3次元モデルと2次元図面との整合性について確認する 【対応済】 ・3D配筋CAD：3次元モデルから2次元図面の生成・出力が可能 ・Allplan：3次元モデルから2次元図面の生成・出力が可能
7		CIMモデルを活用した効率的な照査	3次元モデルと属性情報に基づき、効率的な照査を実施する 【対応済】 ・3D配筋CAD：鉄筋干渉チェックが可能 ・Allplan：鉄筋干渉およびオブジェクト干渉チェックが可能
8		施工段階におけるCIMモデルの効率的な活用方策の検討	CIMモデルを用いた仮設計画、施工計画を行い、出来型管理を検討、実施する 【対応済】 UC-Win/Road：施工計画をスクリプト、シナリオを用いた動画による検討が可能